



決算説明資料

FY2019

Apr.2018 - Mar.2019

A G E N D A

1. 事業概要	02
2. 決算概要	09
3. 業績予想	20
4. 中期展望	24
5. APPENDIX	27

The background of the page features large, white, stylized letters 'KIPERS' in a bold, sans-serif font. The letters are partially cut off by the edges of the page. The 'K' is on the left, followed by 'I', 'P', 'E', 'R', 'S'. The 'S' is particularly large and has a decorative, flame-like tail. The overall aesthetic is modern and clean.

事業概要

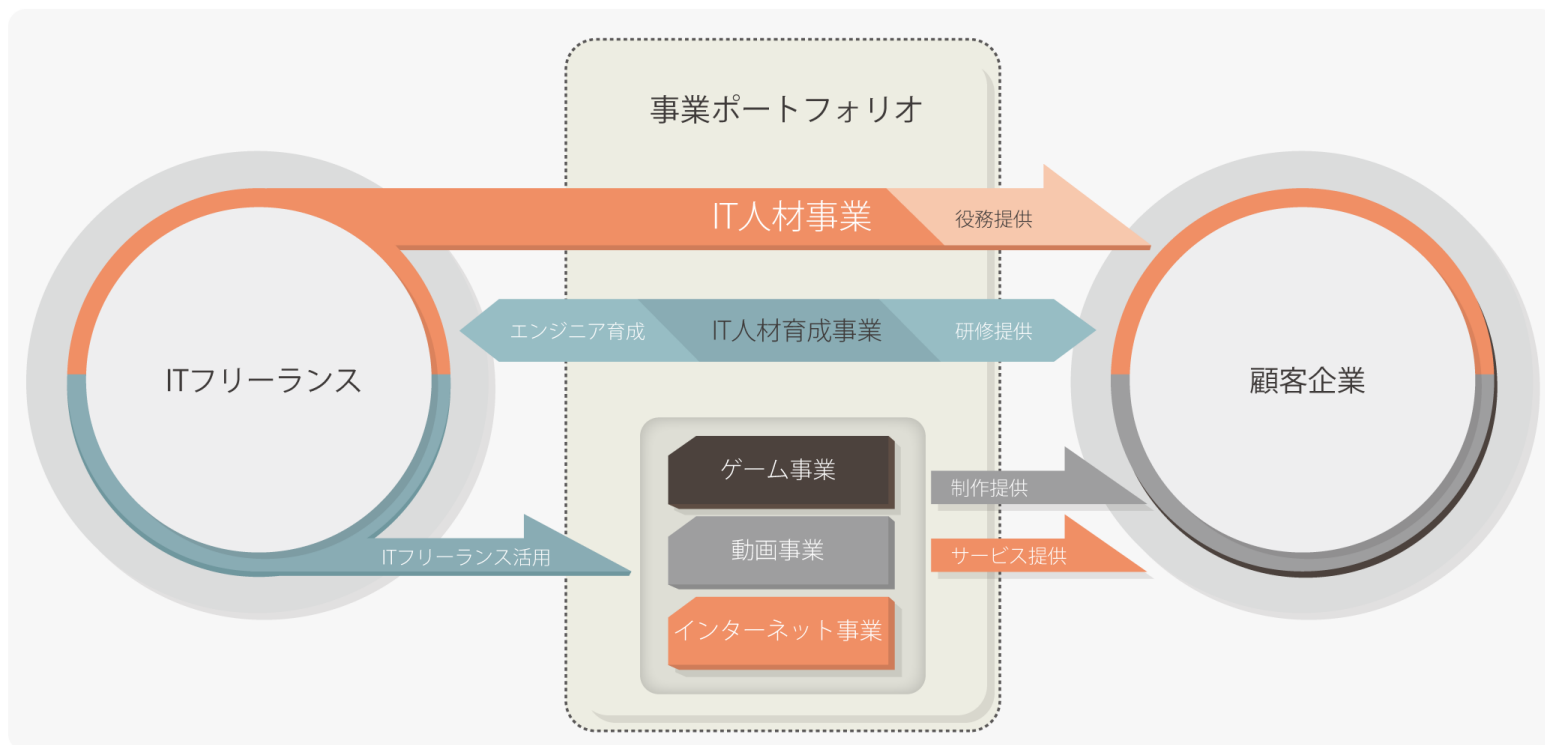
技術リソースのシェアリングプラットフォーム

- ITフリーランスの働き方を支援し、彼らの技術スキル・経験・志向性等をデータベース化
- IT人材不足に悩む企業のニーズに応える最適なマッチングを実現



ビジネスストラクチャー

- 当社グループは子会社2社を含む全5事業で構成
「IT人材事業」「IT人材育成事業」「ゲーム事業」「動画事業」「インターネット事業」



IT人材業界マーケットポジション

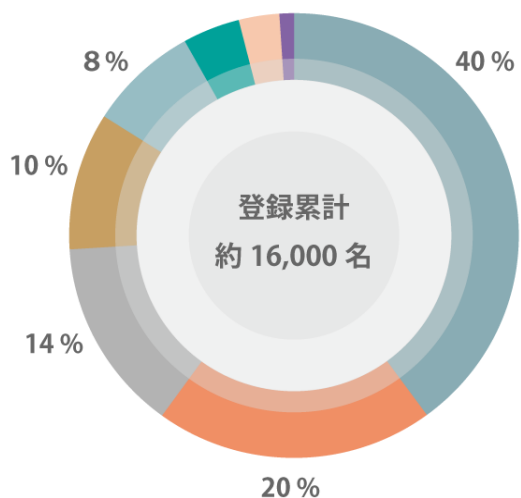
- IT人材業界の新しいカテゴリー、フリーランスでの働き方にフォーカス
- 技術面においても、比較的中〜ハイスペックに位置する開発系エンジニア層



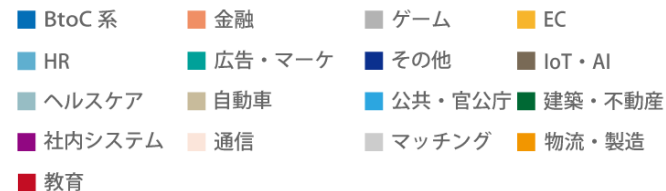
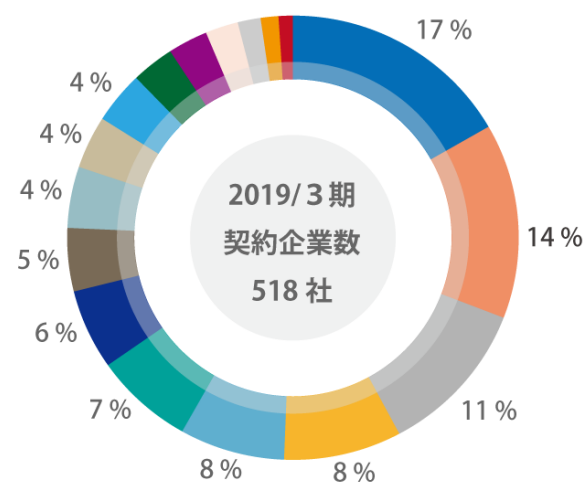
ITフリーランスと顧客企業の特徴

- ITフリーランスの技術属性は、WEB系・スマホ系エンジニアで60%を占める
- 顧客企業の業種は、BtoC系サービス企業から金融・ゲームと幅広い分野に分散

登録者属性



顧客企業内訳



ITフリーランスとのエンゲージメント

- 確定申告セミナー、健康診断の優待利用など様々なサービスを拡充中
- ITフリーランスの不安要因の解消に尽力し、安心して長く働ける環境を提供

- ✓ 確定申告セミナーの開催
- ✓ 名刺作成の割引利用
- ✓ 会計ソフトの割引利用
- ✓ 各種オンライン学習サービス支援
- ✓ 健康診断の優待利用
- ✓ 人間ドック受診の割引利用
- ✓ 英語留学の優待利用
- ✓ 結婚などのライフイベントの特典利用
- ✓ 住宅ローン事務手数料の割引利用

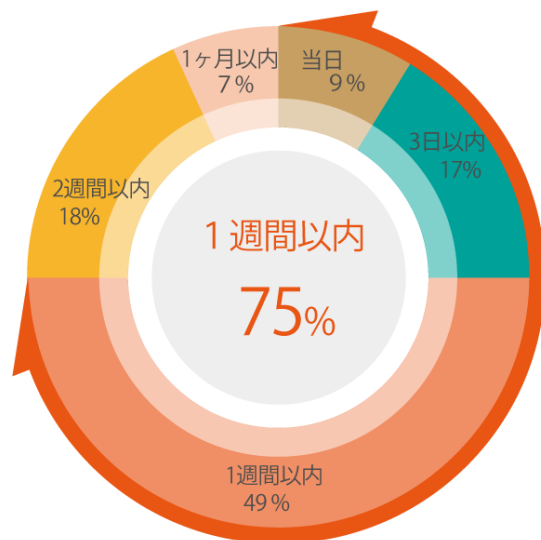


エンゲージメントによる効果

- 顧客企業のIT人材不足によるニーズも追い風であるが、マッチング力に強み
- 受注人月数も堅調に推移、直近4年間で約2倍の成長

成約までの期間

企業からの依頼を受けて



受注人月数



The background of the slide features large, white, stylized letters 'KIPSCO' set against a solid blue background. The letters are partially cut off by the edges of the frame. The 'K' is on the left, followed by 'I', 'P', 'S', 'C', 'O'.

決算概要

エグゼクティブサマリー

FY2019 決算ハイライト

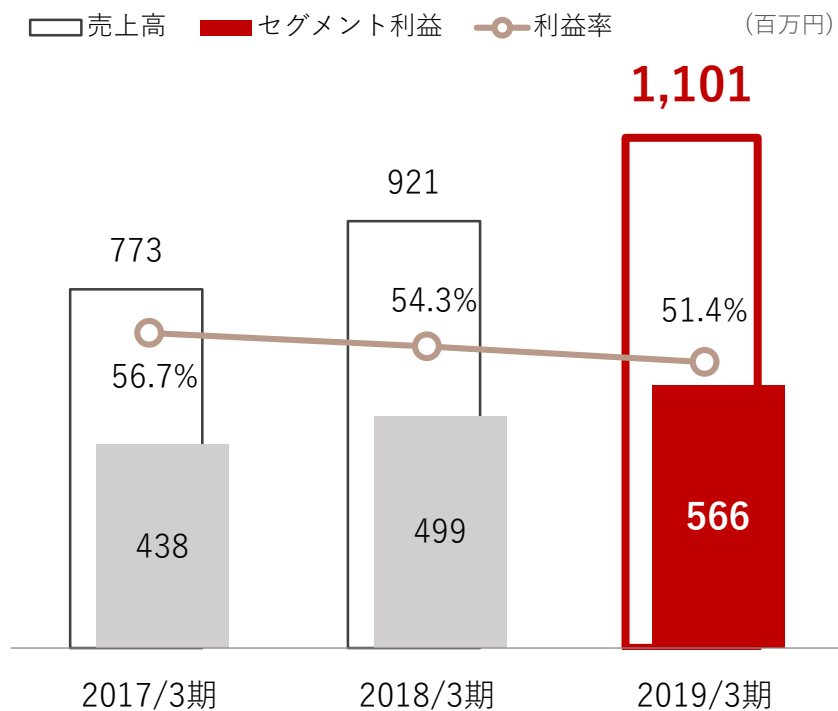
売上高	3,050 百万円	YoY + 18.1 % (+ 468 百万円)	直近予想比 - 6 百万円
営業利益	552 百万円 (18.1%)	YoY + 45.6 % (+ 173 百万円)	直近予想比 + 31 百万円
経常利益	532 百万円 (17.4%)	YoY + 40.3 % (+ 152 百万円)	直近予想比 + 24 百万円
純利益	411 百万円 (13.5%)	YoY + 48.2 % (+ 133 百万円)	直近予想比 + 24 百万円

TOPICS

- 売上高・営業利益ともに過去最高を更新
- 純利益には、関係会社株式売却益の約1.5億円が含まれる
- 東証マザーズ市場への上場により約13億円の資金調達(OA含む)
- IT人材事業はテレ東WBS、日経新聞など各種大手メディア掲載多数

IT人材事業

- IT人材事業は約20%の成長率となり、過去最高の受注人月数を更新
- システム投資を行いながらも、営業利益率は約50%を確保



売上高

1,101 (百万円)

YoY **+19.5** %

営業利益

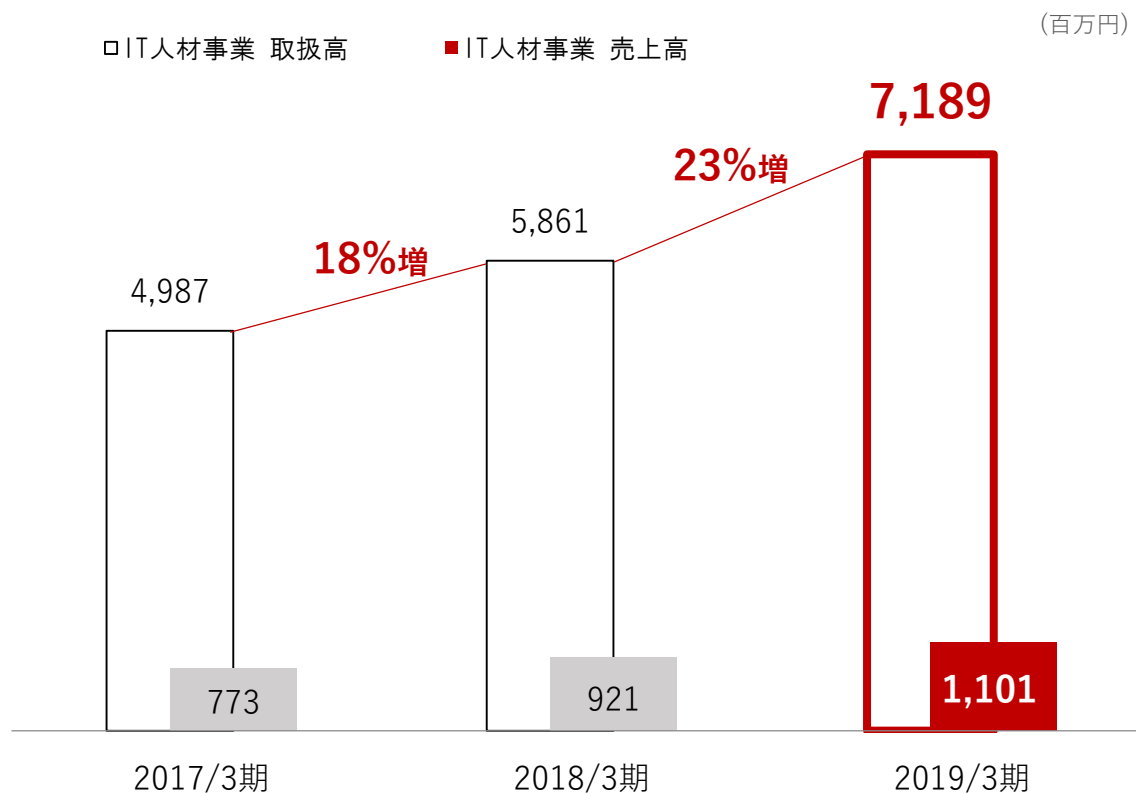
566 (百万円)

YoY **+13.3** %

※売上は業務委託取扱高（顧客からの業務委託総額）より、ITフリーランスへの業務委託費を支払った差分を計上。

IT人材事業

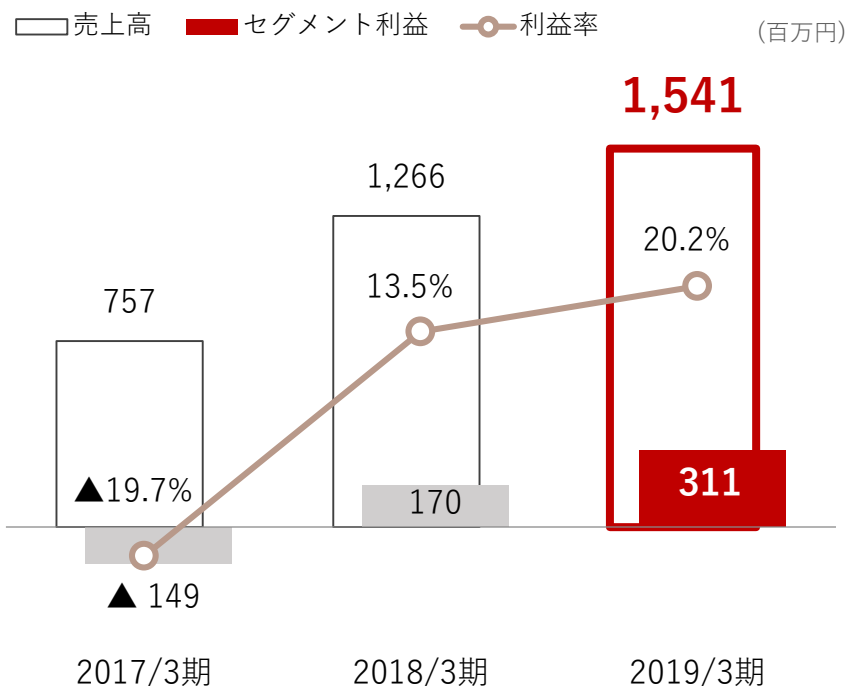
- 業務委託取扱高は、契約件数・単価ともに過去最高となり、約23%の成長



※売上には一部ビジネスマッチングによるものも含まれます。

ゲーム事業

- 1 タイトルの新規運営スタート (2018年11月)
- 2 タイトルの運営クローズ (2018年7月・2019年1月) ※「カクテル王子」配信権利金の一括計上
- 新規開発プロジェクト2案件スタート



売上高

1,541 (百万円)

YoY **+21.7** %

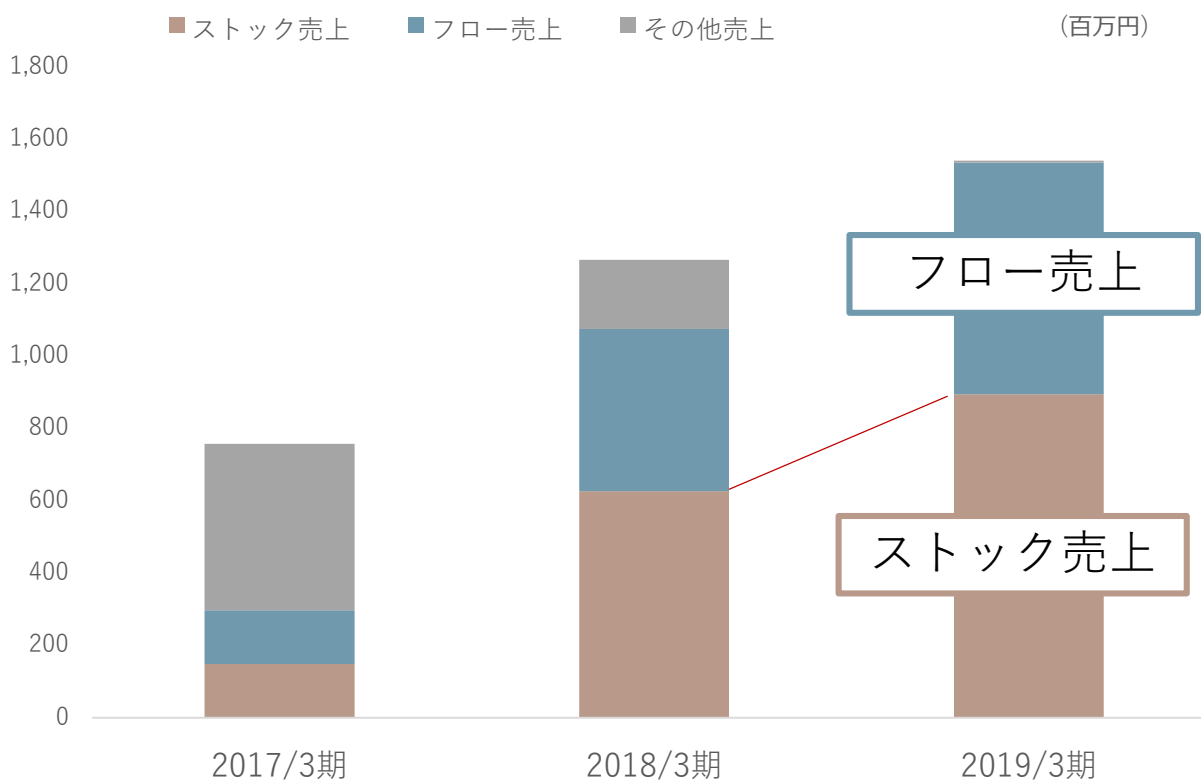
営業利益

311 (百万円)

YoY **+82.7** %

ゲーム事業

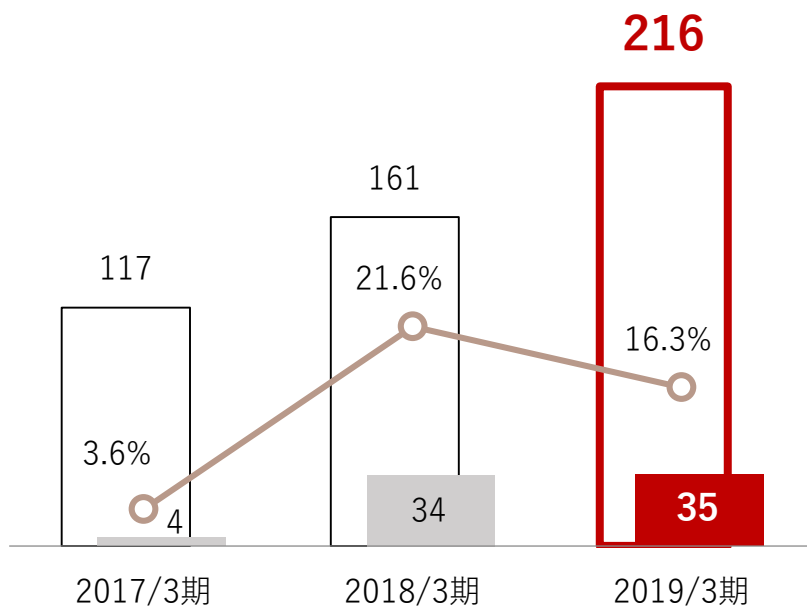
- 売上高の受託サービスの内訳は、ストック売上としてゲーム運営収入とレベニューシェア収入、フロー売上として新規開発収入の二つで構成
- その他売上には、主にパブリッシングタイトルの売上が含まれる



IT人材育成事業

- IT人材育成のための「エンジニア留学」をフィリピン・セブで提供
- 個人・法人契約による生徒増により、売上・営業利益ともに過去最高を更新
- 利益率のダウンは今後の事業拡大に向けた先行投資

□売上高 ■セグメント利益 ○利益率 (百万円)



売上高

216 (百万円)

YoY **+33.7** %

営業利益

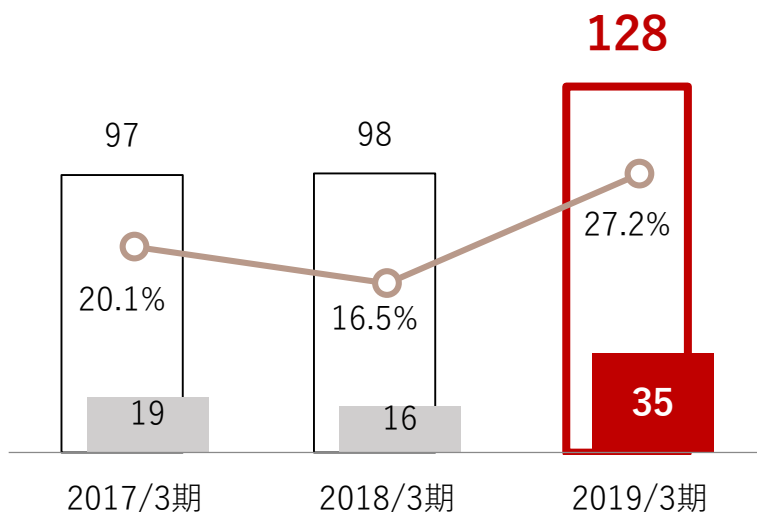
35 (百万円)

YoY **+2.9** %

動画事業

- 売上の約50%が遊技機プロモーション関連動画の受託制作
- VR/ARなどの動画制作案件の受注が順調に拡大し、売上・営業利益ともに過去最高を更新

□ 売上高 ■ セグメント利益 ○ 利益率 (百万円)



売上高

128 (百万円)

YoY **+31.1** %

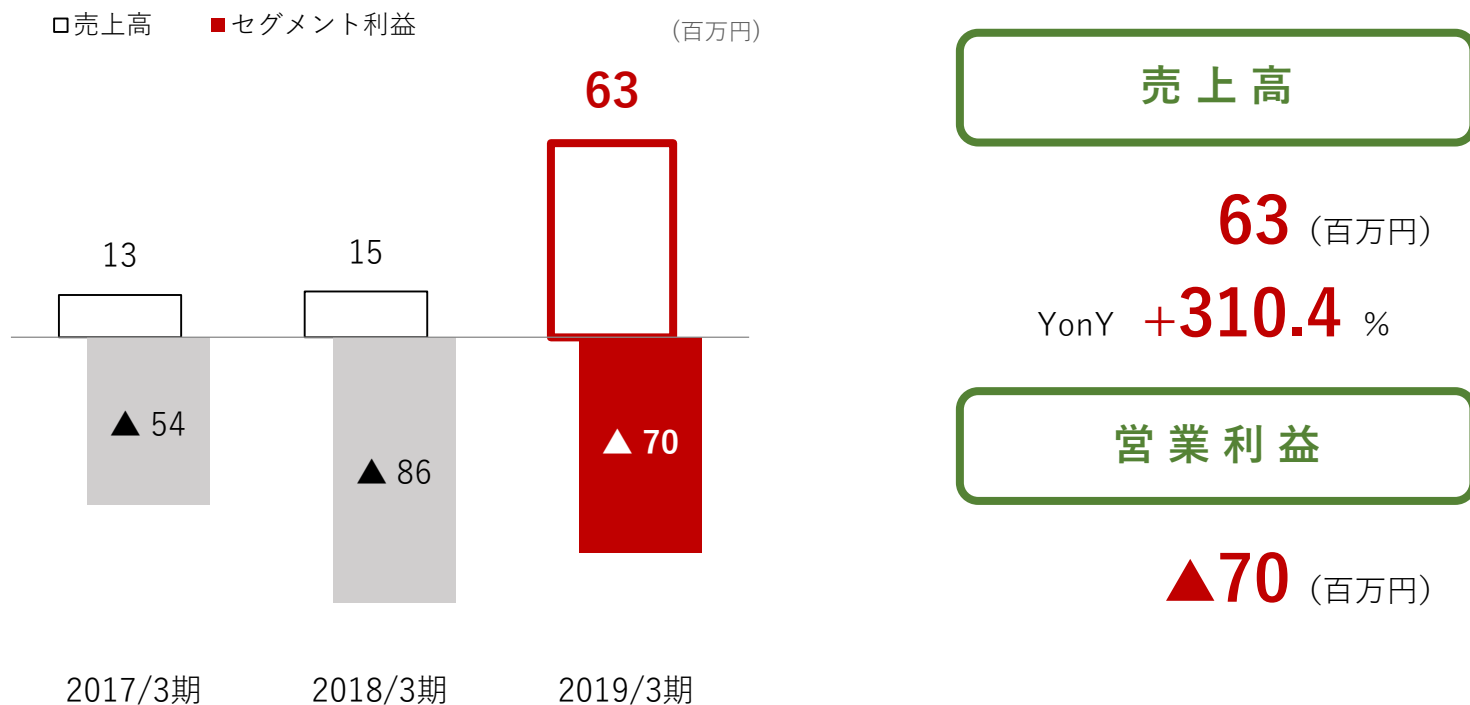
営業利益

35 (百万円)

YoY **+115.9** %

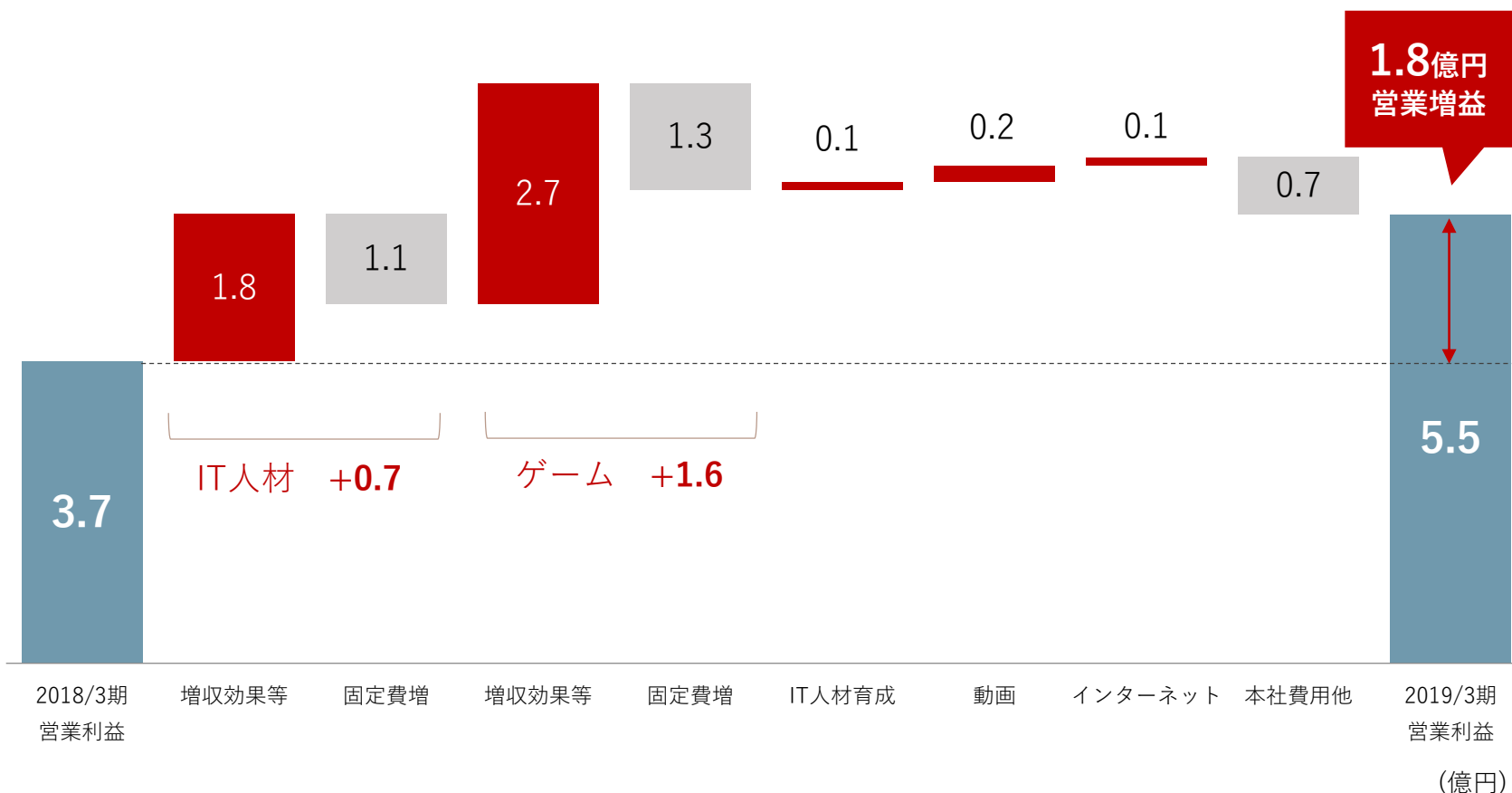
インターネット事業

- ゴルフ情報専門サイト『Gridge』を運営。MAU40万～50万を推移
- 記事+動画制作案件の広告受注が順調に拡大



営業利益増減要因分析

- IT人材・ゲームなど主力事業が伸長し、約1.8億円の営業増益が大きく貢献
- その他事業も押し並べて増収増益を確保し、本社費用など間接コスト増を吸収



B / S ・ C / F

- 新株発行により株主資本が充実、自己資本比率60.6%に上昇
- 投資CFの増加は、連結範囲の変動を伴う子会社株式の売却による収入

バランスシート

(百万円)	2018/3期	2019/3期	増減額
流動資産	2,419	4,091	+1,672
現預金	1,243	2,615	+1,372
売掛金	975	1,132	+156
固定資産	400	423	+23
有形固定資産	129	160	+31
総資産	2,819	4,515	+1,695
負債	1,775	1,777	+2
有利子負債	443	225	▲218
純資産	1,044	2,737	+1,693
負債純資産合計	2,819	4,515	+1,695

キャッシュフロー

(百万円)	2018/3期	2019/3期	増減額
営業CF	457	191	▲266
売上債権の増減	▲169	▲183	▲14
投資CF	▲31	124	+155
固定資産取得	▲14	▲45	+31
FCF*	426	315	▲110
財務CF	42	1,058	+1,015
有利子負債の返済等	▲50	▲58	+8
株式発行による収入	50	1,098	+1,048

*FCF = 営業CF + 投資CF



業績予想

FY2020 計画

- 2020/3期は増収・経常増益を計画、営業利益は6.5億円を想定
- 2020/3期の当期純利益は1.9%減の計画となるものの、2019/3期は関係会社株式売却益の特別利益を除くと実質増益

(百万円)	2018/3期	2019/3期	2020/3期	対前期比
売上高	2,581	3,050	3,550	+499 (+16.4%)
売上総利益	1,349	1,698	-	-
売上総利益率	52.3%	55.7%	-	-
営業利益	379	552	650	+97 (+17.5%)
営業利益率	14.7%	18.1%	18.3%	+0.2p
経常利益	379	532	645	+112 (+21.2%)
経常利益率	14.7%	17.4%	18.1%	+0.7p
親会社株主帰属当期純利益	277	411	403	▲8 (▲1.9%)
当期利益率	10.7%	13.5%	11.4%	▲2.1p

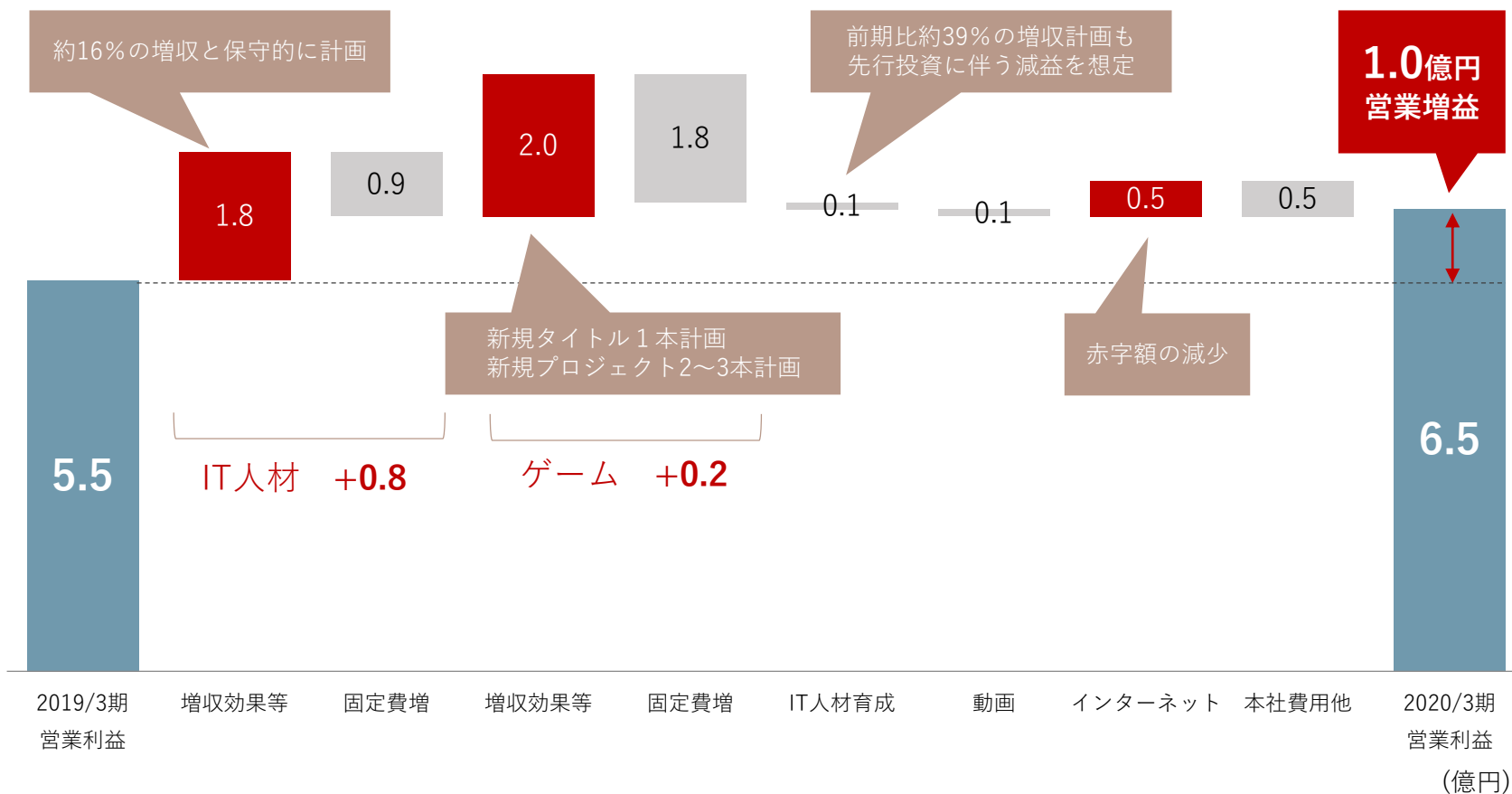
FY2020 計画

(百万円)	2018/3期	2019/3期	2020/3期	対前期比
売上高	2,581	3,050	3,550	+16.4%
IT人材	921	1,101	1,280	+16.3%
IT人材育成	161	216	300	+38.8%
ゲーム	1,266	1,541	1,750	+13.5%
動画	98	128	120	▲6.7%
インターネット	15	63	100	+57.6%
営業利益	379	552	650	+17.5%
IT人材	499	566	650	+14.8%
IT人材育成	34	35	30	▲14.8%
ゲーム	170	311	340	+9.1%
動画	16	35	30	▲14.3%
インターネット	▲86	▲70	▲20	—
共通費	▲249	▲324	▲380	+17.1%

※グローバルリクルーティング事業は連結子会社(株)ベイングローバルの全株式を2018年4月に売却したため、セグメントの記載を割愛しています。

営業利益増減要因分析

- IT人材・ゲームなど主力事業が伸長し、1.0億円の営業増益
- インターネットは、前期比58%の増収を計画しており赤字額が大幅に減少予定

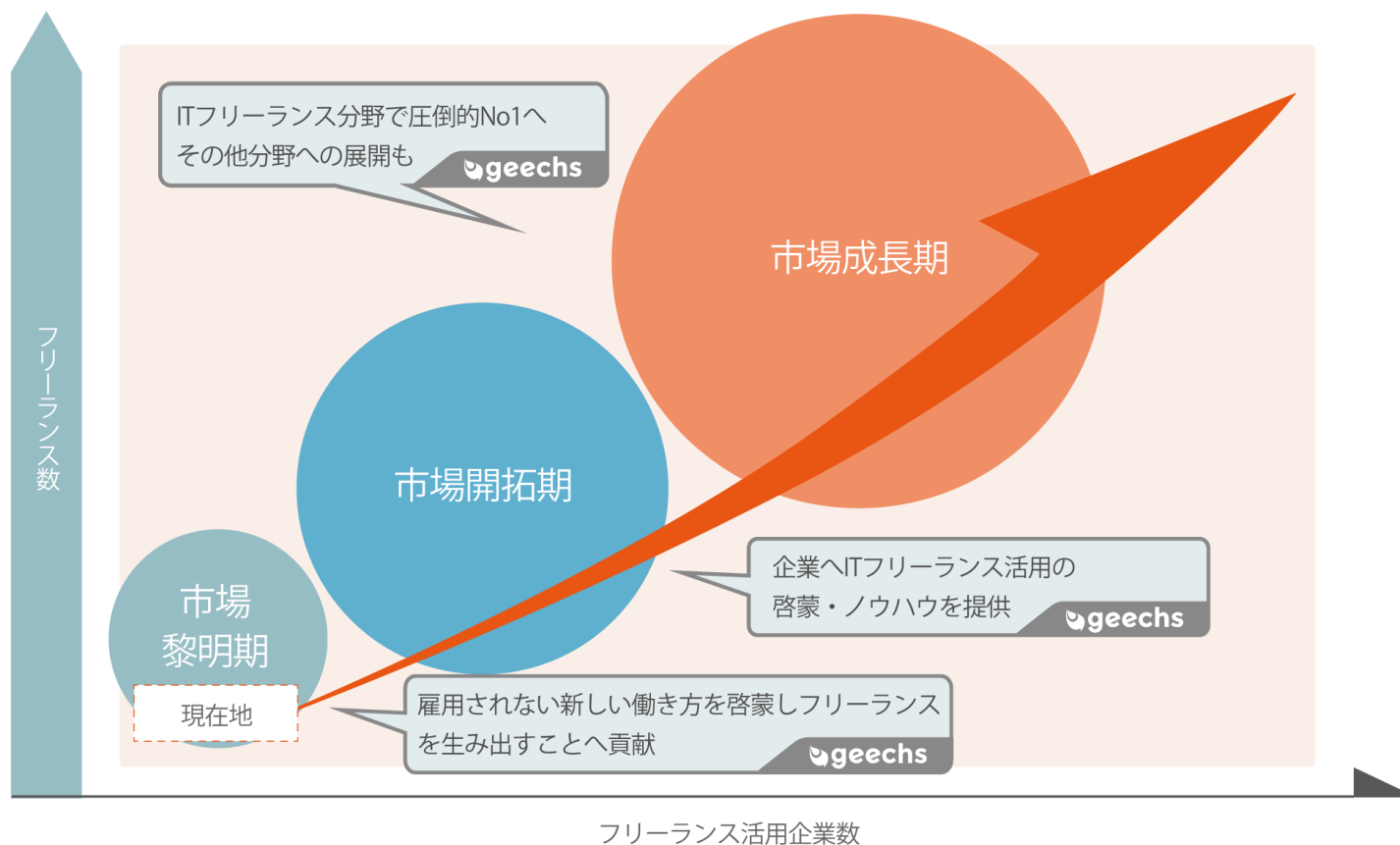




中期展望

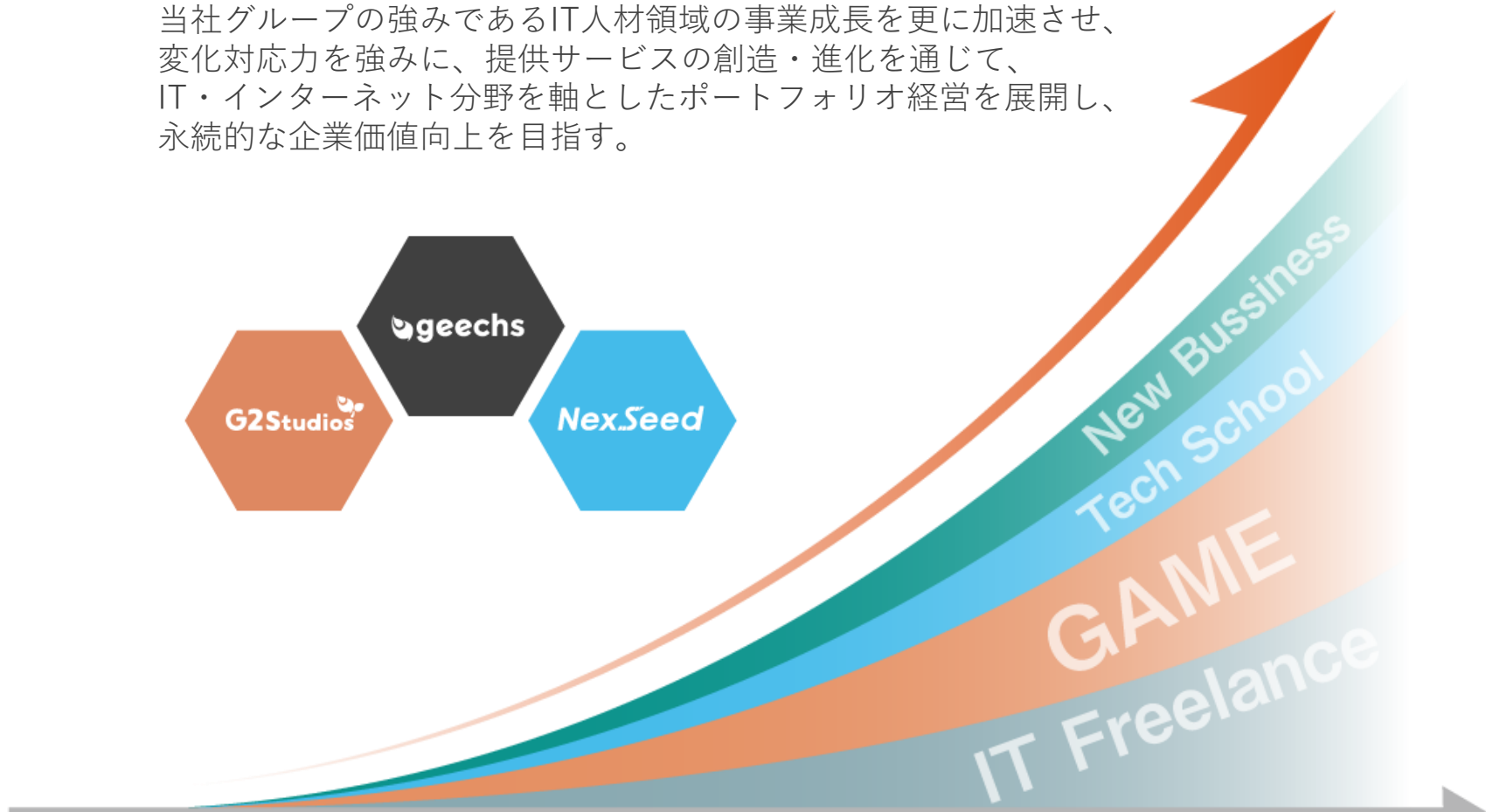
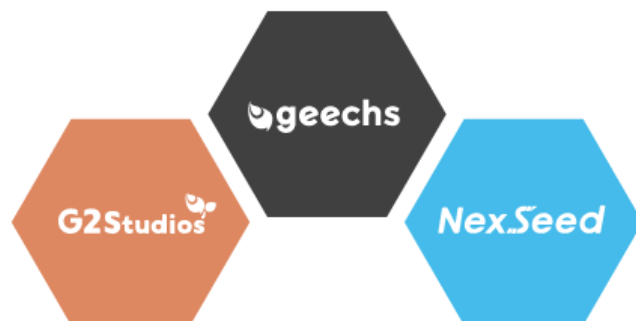
中期展望

- 21世紀は働き方の概念が変わり、フリーランスが当たり前の時代に
- IT人材以外の職種でもフリーランス人口加速が見込まれる



成長戦略

当社グループの強みであるIT人材領域の事業成長を更に加速させ、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて、IT・インターネット分野を軸としたポートフォリオ経営を展開し、永続的な企業価値向上を目指す。



※各事業の将来イメージ。中長期計画を指すものではありません。



APPENDIX

会社概要

社名	ギークス株式会社（東証マザーズ：7060）			
代表者	代表取締役社長 曾根原 稔人			
設立年月日	2007年8月23日			
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂2-11-1 G-SQUARE 10階			
資本金	1,080（百万円）〔2019年4月22日現在〕			
役員構成	代表取締役社長	曾根原 稔人	監査役（社外）	佐々木 貴
	取締役	佐久間 大輔	監査役（社外）	秦 信行
	取締役	成末 千尋	監査役（社外）	花木 大悟
	取締役（社外）	松島 俊行	執行役員	桜井 敦
			執行役員	高原 大輔
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・IT人材事業 ・IT人材育成事業 ・ゲーム/動画/インターネット事業 			
売上規模	3,050（百万円）〔2019年3月期〕			
従業員数	308名〔2019年3月31日現在〕			
拠点	東京（本社）、大阪、福岡、名古屋〔2019年3月31日現在〕			
総資産	4,515（百万円）〔2019年3月期〕			

沿革

年 月	内 容
2007年8月	IT人材事業を展開する(株)ベインキャリージャパン（現 ギークス(株)）を設立
10月	グローバルリクルーティング事業を開始
2009年1月	プライバシーマーク認証取得
2012年2月	(株)ブラフマーズ・ジャパンを吸収合併し、ゲーム事業(現 G2 Studios(株))を開始
4月	グローバルリクルーティング事業の子会社として(株)ベイングローバル設立
10月	シンガポールにて海外子会社Vein Carry Asia Pte.Ltd.(現 BA Consulting Pte. Ltd.)設立 ・東南アジアでの海外事業展開の市場調査及びマーケティング活動拠点
2013年1月	フィリピン セブ州にて海外子会社NexSeed Inc.(現 連結子会社)設立 ・エンジニア留学および英語留学を提供するIT人材育成事業
6月	ISMS認証取得
10月	ギークス(株)に商号変更
2014年1月	映像・動画制作事業（現 動画事業）を開始
10月	IT人材事業 大阪サテライトオフィス（現 大阪支店）開設
12月	IT人材事業 名古屋サテライトオフィス開設
2016年3月	Geechs Asia Pte.Ltd.売却
4月	ゴルフ情報サイト「Gridge（グリッジ）」リリース
5月	IT人材事業 福岡サテライトオフィス（現 福岡支店）開設
2018年4月	(株)ベイングローバル売却
5月	ゲーム事業を分社化し、G2 Studios(株)（現 連結子会社）設立
2019年3月	東証マザーズ上場

業績ハイライト

決算年月		2015/3期*	2016/3期*	2017/3期	2018/3期	2019/3期
売上高	(千円)	891,642	1,744,245	1,892,973	2,581,971	3,050,413
経常利益	(千円)	94,824	110,630	762	379,270	532,117
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	70,372	49,984	▲21,555	277,809	411,610
包括利益	(千円)	—	—	▲21,771	278,707	410,322
資本金	(千円)	85,200	295,191	295,191	320,191	972,152
純資産額	(千円)	191,608	661,574	715,427	1,044,139	2,737,377
総資産額	(千円)	1,002,646	1,759,085	2,071,946	2,819,849	4,515,127
1株当たり純資産額	(円)	53.82	160.85	173.94	250.79	544.06
1株当たり当期純利益	(円)	19.77	13.42	▲5.24	66.93	95.92
自己資本比率	(%)	19.1	37.6	34.5	37.0	60.6
自己資本利益率	(%)	45.0	11.7	—	31.6	21.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	▲12,655	457,454	191,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	▲134,422	▲31,118	124,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	87,615	42,768	1,058,611
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	—	—	777,162	1,244,697	2,615,535
従業員数	(名)	76	100	213	269	308

(*単体決算)



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約・保証する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因による異なる可能性があることをご了承ください。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。